

平成25年度実質当初予算 企画振興部主要施策の概要

◎予算編成のポイント

- ・ 北陸新幹線については、平成26年度末までの金沢開業及び、金沢―敦賀間の早期完成に向けた整備を進める。
開業効果を最大限に引き出すための県民意識の醸成や地域の魅力づくりなど、ハード・ソフト両面にわたる取り組みを進めるとともに、並行在来線の安定的な経営と利用者の利便性の確保に向けた取り組みを着実に進める。
- ・ 小松空港の活性化や、開港10周年を迎える能登空港の利用促進に引き続き取り組む。

◎重点主要施策の概要

- 北陸新幹線の平成26年度末までの金沢開業及び、金沢―敦賀間の早期完成に向けて、所要の建設費負担金を計上する。
- 開業効果を最大限に引き出し、県内全域へ波及させるためのアクションプラン「STEP 21」については、開業年度の直前となることから、県民参加による開業に向けた気運の醸成に本格的に取り組む。
また、STEP 21重点プロジェクトの推進や都心部の賑わいづくり、二次交通アクセスの強化などの取り組みを着実に進めるとともに、開業を見据えた移住・交流居住施策のあり方についても検討を行う。
- 並行在来線については、石川県並行在来線(株)の資本金を増額するとともに、乗継割引の実施や運賃値上げの抑制等を図るため、関係市町と連携して運行支援基金を設置する。
- 小松空港については、新幹線開業を見据え、デイリー化された台湾便など国際便の利用促進や、航空乗継利用促進協議会と連携した羽田乗継の需要喚起などの取り組みを展開する。
- 能登空港については、開港10周年を記念した式典やイベントを開催し、これまでの成果を発信するとともに、金沢発能登空港着の定期観光バスの実証運行などに取り組む。
- 国のエネルギー政策の動向を見極めながら、「再生可能エネルギー推進計画」を策定するなど、本県における再生可能エネルギーの導入促進を図る。

平成25年度実質当初予算 企画振興部主要施策の概要

◎ 主要事業

事業名	金額(千円)	説明
1 北陸新幹線の着実な建設促進 ・ 北陸新幹線建設費負担金	6,563,651	長野～金沢間 5,669,619千円 金沢～敦賀間 894,032千円
2 開業効果の全県波及に向けた受け地の魅力向上 (1) 県民参加による開業カウントダウン運動の開始 ・ 金沢開業カウントダウンフォーラムの開催	5,000	県民の気運醸成のため、県内各地の取り組み紹介、県外識者と地元関係者によるパネルディスカッション等
・ ㊦「いしかわ新幹線部」による啓発活動	3,100	各種団体・企業での開業に向けた取組の推進、「メディアチーム(仮称)」によるPR活動の実施など
・ ㊦開業カウントダウン時計による県民メッセージの発信	2,000	ホームページに新幹線への思いを込めたメッセージボードを持った県民の画像を掲載
(2) 開業効果の県下全域への波及 ・ STEP21重点プロジェクトの推進	26,560	民間団体・グループが実施するリーディング事業(継続9件)に対する助成 18,000千円 ㊦首都圏旅行業者の招聘による助言 3,700千円 STEP21県民推進会議の開催等 4,860千円
・ 地域おこしご当地グルメへの支援	5,000	㊦いしかわ食のてんこもりフェスタの開催、県内外での取り組みの充実強化
・ 二次交通アクセス強化に向けた鉄道・バスのモデル運行	10,000	市町等と連携した鉄道(能登地域)やバス(加賀地域)によるモデル運行の実施
・ ㊦開業を見据えた移住・交流居住施策のあり方の検討	2,000	「北陸新幹線による『いしかわ暮らし』検討会議(仮称)」の設置
(3) 魅力あふれるいしかわの観光資源・交流基盤づくり ー 観光資源の整備 ・ 県庁跡地の整備(第二段階整備)	債務を含め 860,000	地下駐車場、緑地整備など
ー 並行在来線への支援 ・ 石川県並行在来線(株)への出資	1,050,000	県負担分の出資
・ ㊦並行在来線運行支援基金の創設	30,000	乗継割引、運賃値上げの抑制、災害復旧、開業後投資等に対する支援(県20,000千円、市町10,000千円)
(4) 魅力あふれるイベントの開催 ・ ㊦百万石まちなかめぐり(仮称)の開催	10,000	都心部における春の桜、秋の紅葉をテーマとしたイベントの実施 春・秋各 5,000千円

企画振興部

平成25年度実質当初予算 企画振興部主要施策の概要

◎ 主要事業

事業名	金額(千円)	説明
3 石川の活力を育む人との交流の促進		
(1) 小松空港		
・ 国際旅客便の利用促進	49,994	台北便のデイリー化周知や新たな台湾の魅力紹介、ソウル便・上海便の利用促進
・ 国内旅客便の利用促進	12,072	航空乗継利用促進協議会と連携した羽田便の需要喚起、 ⑤乗継先からの旅行会社の招へいなど
・ 国際物流拠点化の推進	33,270	地元荷主への周知・PRの強化、物流動向調査など
・ 小松空港活性化プランに基づく活性化戦略の展開	10,000	⑤空港・加賀温泉駅間のバスの増便支援、空港・小松駅間バス運行のPR支援、空港・白山麓間乗合タクシー運行のPR支援
(2) 能登空港		
・ 利用促進活動の展開	112,000	⑤開港10周年記念式典、記念イベント・キャンペーンの実施 19,000千円 ⑤金沢発能登空港着の定期観光バスの実証運行、のと里山海道を利用するレンタカー付旅行商品の造成支援 6,000千円 首都圏需要の拡大 73,900千円 ⑤東京「丸の内朝大学」を活用した利用促進策の展開等 地元需要の拡大 13,100千円
・ 国際インバウンドチャーター便の運航支援	12,000	能登空港を利用したインバウンドチャーター便による海外からの旅客誘致に対する助成
・ 二次交通（ふるさとタクシー）の運行支援	2,710	能登空港と能登の各市町を結ぶ二次交通確保のための助成
4 再生可能エネルギーの利活用の推進		
・ ⑤再生可能エネルギー推進計画の策定	5,000	本県の地域特性を活かした再生可能エネルギーの導入を推進するための計画の策定
・ 「春蘭の里」をモデルとした小水力発電による地産地消の実践	7,000	⑤マイクロ水力発電（数kW級）の設置に向けた設計
5 自律した持続可能な地域づくり		
(1) 能登半島地震復興基金を活用した持続可能な地域づくり		大都市圏等との交流の創出、拡大につながる事業への支援
(2) 地域主導の地域づくりへの支援		
・ 移住・交流居住の促進に向けた受入体制の強化と情報発信	5,000	大都市圏での移住セミナーの開催、ワークステイによる交流促進など
・ ⑤開業を見据えた移住・交流居住施策のあり方の検討（再掲）	2,000	「北陸新幹線による『いしかわ暮らし』検討会議(仮称)」の設置

企画振興部

平成25年度実質当初予算 企画振興部主要施策の概要

◎ 主要事業

事業名	金額(千円)	説明
(3) 快適な生活空間づくり		
・ 生活路線バスの運行支援	216,846	地域住民の日常生活に供する公共交通を確保するための生活バス路線の運行維持に対する助成等
・ のと鉄道運行維持への支援	86,350	のと鉄道の鉄道基盤維持等に関する経費への助成
・ 北陸鉄道、のと鉄道が実施する安全対策に対する支援	161,261	鉄道事業者が安全対策として行う設備整備に対する助成
・ ◎金沢駅・津幡駅のバリアフリー化への支援	98,228	(金沢駅) 県補助額：27,164千円 事業内容：エレベーターの新設など (津幡駅) 県補助額：71,064千円 事業内容：エレベーター付き跨線橋の新設など
6 個性を活かした文化と学術の地域づくり		
(1) 伝統文化の継承・発展と新たな文化の創造		
・ ◎百万石まちなかめぐり(仮称)の開催(再掲)	10,000	都心部における春の桜、秋の紅葉をテーマとしたイベント
(2) 高等教育機関の集積を活かした「学都石川」の魅力発信		
－ 高等教育機関の「学び」の環境の充実		
・ 大学コンソーシアム石川に対する支援	18,758	いしかわシティカレッジにおける単位互換事業の推進など
－ 高等教育機関との連携による学術交流の推進		
・ いしかわ・かなざわオペレーティング・ユニットとの連携	25,000	里山里海の利用保全など持続可能な開発をテーマとする研究活動に対する支援など
・ いしかわ国連スタディビジット・プログラムの実施	1,840	国連大学等と連携し、国際舞台での活躍を志す学生を国連本部へ派遣
－ 高等教育機関の地域貢献による地域活性化の推進	17,700	県内高等教育機関が地域と連携して実施する研究プロジェクト等への支援 16,000千円 ◎県外大学との合同プロジェクトの推進 1,700千円

企画振興部